

実務展望

てんぼろ

一般社団法人 東京都溶接協会
 公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
 株式会社 三浦事務所
 発行所・東京都江東区大島三丁目1番11号
 産学協同センター
 電話 03-3685-5700(代表)
 編集発行人 三浦繁夫 ©2018
 毎月1回1日発行 定価100円・〒共



田んぼアート(埼玉県行田市)

編集部撮影

今年も行田の水田に世界最大の田んぼアートが出現しました。様々な稲を使って描き、地上50mの古代蓮会館展望室から望む「田んぼアート」は、一種の地上絵といえます。11年目を迎える今年のテーマは「大いなる翼とナスカの地上絵」です。「ハチドリ」と「コンドル」、さらに行田市のシンボル「古代蓮」を加えたデザインです。

(カラー版は <http://www.miura21.co.jp> でご覧いただけます)

ガス溶接作業主任者受験準備講習会

日時：平成30年11月19日(月)・20日(火)
 午前9時30分～午後5時

会場：産学協同センター
 東京都江東区大島3-1-11
 (都営地下鉄新宿線「西大島駅」A3出口脇)

受講料：会員26,000円・一般30,000円(テキスト代含む)

試験日：平成30年12月11日(火)

一般社団法人 **東京都溶接協会**

TEL：03-3685-5448

FAX：03-3682-4902

URL：<http://www.jwes-1st.jp>

「ボイラー取扱技能講習」

開催のご案内

開催日：平成30年11月7日(水)・8日(木)

会場：ボイラ・クレーン安全協会 5階講習会場

受講料：12,450円(消費税込み・テキスト代を含む)

※お問い合わせ、資料請求は下記へどうぞ

公益社団法人 **ボイラ・クレーン安全協会**

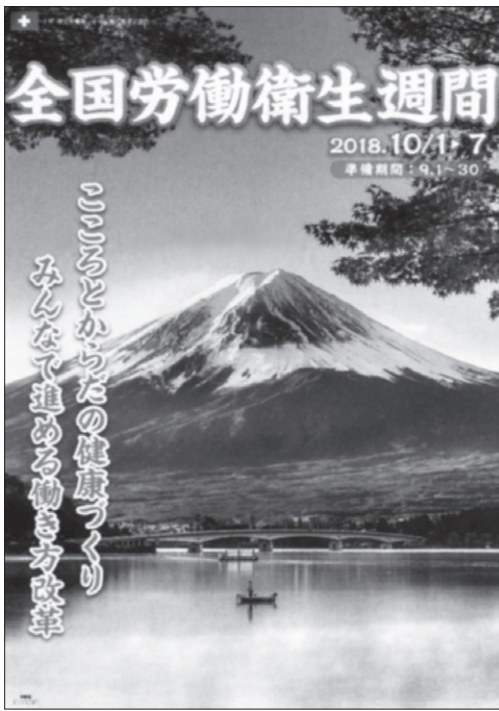
東京事務所 教育課

〒136-0071 江東区亀戸1-28-6 タニビル5階

電話 03-3685-5222

FAX 03-3685-5746

URL <http://www.bcsa.or.jp>



平成30年度 全国労働衛生週間

《10月1日～7日》

労働衛生週間は、働く人の健康の確保・増進を図り、快適に働くことができる職場づくりに取り組む週間です。

労働者の健康をめぐる状況についてみると、過重労働等によって労働者の尊い命や健康が損なわれ、深刻な社会問題となっ

ています。脳・心臓疾患、精神障害の労災認定件数は、ここ数年は700件台で推移しており、そのうち死亡又は自殺(未遂を含む)の件数は200件前後となっています。

労働力の高齢化が進む中で、職場において病気を抱えた労働者の治療と仕事の両立への対応が必要となる場面は、さらに増えることが予想されます。

このような背景を踏まえ、今年度は、

「ここからからの健康づくり みんなで進める働き方改革」

をスローガンとして全国労働衛生週間を展開し、事業場における労働衛生意識の高揚を図るとともに、自主的な労働衛生管理活動の一層の促進を図ります。

平成30年度 全国溶接技術競技会

—— 山口県山口市で開催 ——

▼ 東京都代表で出場 ▼

被覆アーク
溶接の部



鈴木 将太さん
(東京パワーテクノロジー株)

炭酸ガスアーク
半自動溶接の部



佐藤 康弘さん
(津覇車輛工業株)

応援します。

目指せ！優勝

一般社団法人日本溶接協会主催の平成30年度(第六十四回)全国溶接技術競技会は、十月二十日(土)、二十一日(日)の両日、山口県山口市のポリテクセンター山口で開催し、全国各都道府県協会から推薦された選手百十二人(被覆アーク溶接の部五十六人、炭酸ガスアーク溶接の部五十六人)が最高の技を競う。

東京都溶接協会からは、被覆アーク溶接の部には鈴木将太さん(東京パワーテクノロジー株)、炭酸ガスアーク半自動溶接の部には、佐藤康弘さん(津覇車輛工業株)が出場する。

両選手は本年三月に行われた東京都溶接協会主催の溶接技術競技会で、共に高得点で優勝し、晴れの東京都代表となり、全国大会での活躍が期待されている。

あなたも出場してみませんか！



▶ 競技風景

平成30年度
第56回ボイラー溶接士溶接技能競技
全国大会の開催について

公益社団法人 ボイラー・クレーン安全協会

厚生労働省後援・日刊工業新聞社協賛の技能競技全国大会は、左記のとおりとなりましたのでお知らせいたします。

● 開催期日 平成31年1月18日(金)

● 開催場所

産学協同センター
T1a6002 江東区大島三十一

※参加のお申込みについて

平成30年10月20日(土)協会ホームページに掲載致します。左記のURLからご覧いただけます。

公益社団法人 ボイラー・クレーン安全協会 教育部
〒136-0071 江東区亀戸6-41-20 機缶健保会館
TEL 03-3684-5551 FAX 03-3685-2189
URL <http://www.bcsa.or.jp>

〈最低賃金が改定になります〉

平成30年度の地域別最低賃金額答申状況が公表されました。

東京都の最低賃金は10月1日より前年比で27円増加され、時間単価985円となります。最低賃金は臨時労働者・パート・アルバイト等の雇用形態にかかわらず、一部の例外を除いて全ての労働者に適用されます。

なお、派遣労働者については、派遣先地域の最低賃金額が採用されます。

(1) 最低賃金の確認方法

①時間給制の場合

時間給 \geq 最低賃金額(時間額)

②日給制の場合

日給 \div 1日の所定労働時間 \geq 最低賃金額(時間額)

ただし、日額が定められている特定(産業別)最低賃金が適用される場合には、

日給 \geq 最低賃金額(日額)

③月給制の場合

月給 \div 1箇月平均所定労働時間 \geq 最低賃金額(時間額)

④出来高払制その他の請負制によって定められた賃金の場合

出来高払制その他の請負制によって計算された賃金の総額を、当該賃金計算期間に出来高払制その他の請負制によって労働した総労働時間数で除して時間当たりの金額に換算し、最低賃金額(時間額)と比較します。

(2) 最低賃金の計算にあたって除外されるもの。

①臨時に支払われる賃金

②賞与など、1ヶ月を超える期間ごとに支払われる賃金

③時間外労働、休日、深夜労働手当

④精皆勤手当、通勤手当、家族手当

〈関東1都6県の最低賃金答申額〉

地域	最低賃金(従前額)	差額	発効日(予定)
栃木	826(800)円	26円	平成30年10月1日
群馬	809(783)円	26円	平成30年10月1日
茨城	822(796)円	26円	平成30年10月1日
埼玉	898(871)円	27円	平成30年10月1日
東京	985(958)円	27円	平成30年10月1日
千葉	895(868)円	27円	平成30年10月1日
神奈川	983(956)円	27円	平成30年10月1日

〈年次有給休暇の時季指定義務〉

2019(平成31)年4月から、全ての企業において年10日以上(10日未満)の年次有給休暇が付与される労働者に対して、年次有給休暇の日数のうち5日については、使用者が時季を指定して取得させることが必要となりました。

対象者は、年次有給休暇が10日以上付与される全ての労働者で、管理監督者も含まれます。

原則として、年次有給休暇は労働者が請求する時季に与えることとされていますが、この法改正を受けて、労働者ごとに、年次有給休暇を付与した日(基準日)から1年以内に5日について、使用者が取得時季を指定して与えることが義務化されました。ただし、年次有給休暇を5日以上取得済みの労働者に対しては、時季を指定して取得させる必要はありません。取得した日数が5日未満であれば、5日に不足する日数分が時季指定義務の対象となります。また、計画付与により5日に満たない日数を取得し、自己で取得した日数と合わせて5日未満である場合も同様となります。

時季指定は使用者が行うこととなりますがその際には、労働者の意見を聴取しその意見を尊重するよう努めなければなりません。また、使用者は労働者ごとに年次有給休暇管理簿を作成し、3年間保存しなければなりません。

対象となる1年間の起算日は原則として10日以上の有給休暇を付与した日となります。法定基準より前に10日付与した場合は実際に付与した日から起算します。また、法定より前に10日に満たない日数を分割して付与した場合は、その日数との合計が10日以上に達した日から起算します。

〈年次有給休暇付与日数〉

勤続年数	6ヵ月	1年6ヵ月	2年6ヵ月	3年6ヵ月	4年6ヵ月	5年6ヵ月	6年6ヵ月以上
付与日数	10日	11日	12日	14日	16日	18日	20日

〈週所定労働日数が4日以下かつ週所定労働時間が30時間未満の労働者の付与日数〉

週所定労働日数	年間所定労働日数	勤続年数						
		6ヵ月	1年6ヵ月	2年6ヵ月	3年6ヵ月	4年6ヵ月	5年6ヵ月	6年6ヵ月以上
4日	169日~216日	7日	8日	9日	10日	12日	13日	15日
3日	121日~168日	5日	6日	6日	8日	9日	10日	11日
2日	73日~120日	3日	4日	4日	5日	6日	6日	7日
1日	48日~72日	1日	2日	2日	2日	3日	3日	3日

「確かな未来」が会社を変える。



「中退共」は中小企業が加入しやすい国の退職金制度です。

① 国の制度だから安全・安心!

さらに掛金の一部を国が助成します。

② 社外積立でラクラク管理!

管理や運用の手間がかかりません。

③ 掛金は全額非課税でオトク!

節税に加え、手数料もかかりません。

● パートタイマーさんもお加入いただけます。

● 解散存続厚生年金基金からの移行先の一つです。

詳しくはホームページをご覧ください



<http://chutai-kyo.taisyokukin.go.jp/>

講習予定表

公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
URL <http://www.bcsa.or.jp>

種類	講習名	10月	11月	12月	1月~3月
技能講習	玉掛け技能講習	栃木10/2 埼玉10/3 10/31 甲信10/11	栃木11/6 千葉11/7 甲信11/8	茨城12/6 栃木12/4 埼玉12/5 甲信12/13	栃木1/22 2/5 3/5 埼玉1/9 2/13 千葉2/14 甲信1/17 2/14 3/7
	床上操作式クレーン運転	茨城10/11 栃木10/16 埼玉10/17 甲信10/25	埼玉11/29 千葉11/29 甲信11/21	栃木12/11 埼玉12/12 甲信12/20	茨城1/17 栃木3/26 埼玉2/6 3/6 千葉2/19 甲信1/24 3/28
	小型移動式クレーン運転	甲信10/1		甲信12/5	茨城1/17 栃木2/14 甲信2/5
	フォークリフト運転	栃木10/23	栃木11/2 11/13 埼玉11/7	千葉12/5	栃木1/15 3/8 3/12 埼玉1/16 2/20 千葉3/6
	ボイラー取扱		東京11/7	茨城12/11	東京2/7
	普通第一種圧力容器取扱作業主任者				茨城2/5
	はい作業主任				栃木2/19
特別教育	クレーン運転特別教育	栃木10/10 甲信10/19	栃木11/20 甲信11/29	栃木12/18 甲信12/17	栃木1/30 2/16 3/19 甲信2/21
	高所作業車運転業務特別教育				
	低圧電気取扱業務特別教育				
安全衛生教育	天井クレーン定期自主検査者				東京1/10
	移動式クレーン定期自主検査者				
	移動式クレーン運転士		茨城11/14		東京3/3
	玉掛け業務従事者				
	フォークリフト運転業務従事者				

★日付は講習開始日です。詳細については、各事務所にお問い合わせください。出張講習のご要望も受け付けております。下記の各事務所にご相談ください。

ボイラ・クレーン安全協会	〒136-0071	江東区亀戸6-41-20 機任健保会館2階	TEL 03-3684-5551 FAX 03-3685-2189	神奈川事務所	〒231-0007	横浜市中区弁天通4-59 横浜弁天通第一生命ビル3階	TEL 045-662-2860 FAX 045-662-8768
東京事務所	〒136-0071	江東区亀戸1-28-6 タニビル5階	TEL 03-3685-5222 FAX 03-3685-5746	茨城事務所	〒300-0875	土浦市中荒川沖町2-6 ツインビル3階	TEL 029-843-0740 FAX 029-841-1968
千葉事務所	〒260-0028	千葉市中央区新町18-10 千葉第一生命ビル2階	TEL 043-247-5532 FAX 043-247-5576	栃木事務所	〒322-0016	鹿沼市流通センター46番地	TEL 0289-72-1717 FAX 0289-76-6090
埼玉事務所	〒330-0801	さいたま市大宮区土手町1-2 JA共済埼玉ビル6階	TEL 048-643-1543 FAX 048-643-1524	甲信事務所	〒400-0212	山梨県南アルプス市 下今諏訪610番9	TEL 055-287-9511 FAX 055-287-9512

**JIS溶接評価試験
受験準備講習会**

一、日時・会場
学科Ⅱ 十二月四日(火) 午前九時五十分~十二時
実技Ⅱ 十二月四日(火) 午後一時~午後五時

二、受講料(税込)

炭酸ガス半自動溶接	会員 一八、五〇〇円 一般 一九、五〇〇円
被覆アーク溶接	会員 一五、五〇〇円 一般 一六、五〇〇円

学科のみの受講も可(三、六〇〇円税込)

JIS溶接評価試験


日時・会場

- 十一月三日(土) 東京都溶接協会
- 十一月四日(日) 東京都溶接協会
- 十一月十日(土) 城東職業能力開発センター
- 十一月八日(土) 東京都溶接協会
- 十二月九日(日) 東京都溶接協会

予告

- 十一月十二日(土) 東京都溶接協会
- 十一月十三日(日) 東京都溶接協会
- 二月二日(土) 東京都溶接協会
- 二月三日(日) 東京都溶接協会

講習会だより



〈申込先〉
**一般社団法人
東京都溶接協会**
東京都江東区大島3-1-11
産学協同センター内
TEL 03-3685-5448
FAX 03-3682-4902

1日▽全国労働衛生週間(7日)
共同募金、法の日
都民の日

5日▽達磨忌

7日▽長崎くんち(9日)

8日▽体育の日

9日▽世界郵便デー

10日▽目の愛護デー
国際文通週間

13日▽日蓮聖人忌

14日▽鉄道の日

17日▽貯蓄の日
伊勢神宮神嘗祭
日光東照宮秋祭

18日▽統計の日
東京浅草観音菊供養
東京靖国神社秋祭

19日▽東京日本橋べつたら市

20日▽皇后誕生日

21日▽全国溶接技術競技会
中国地区・山口大会
京都鞍馬の火まつり

22日▽京都平安神宮時代祭

23日▽電信電話記念日

24日▽国連の日

26日▽原子力の日

27日▽読書週間(11月9日)

※行事・祭は変更になる場合があります。事前に関係諸団体に確認下さい。

十月

神無月

